

2017年2月

藤沢工場近隣の小学校で「神奈川フィル・オーケストラ・ファクトリー」を協賛
神奈川県藤沢市立六会小学校(1月17日)と同藤沢市立長後小学校(2月9日)で、神奈川フィルハーモニー管弦楽団による“オーケストラ・ファクトリー”を協賛しました。

今年で3年目となるこの活動は、藤沢工場周辺の小学校児童に対し、音楽を通じた体験の機会を提供し、児童たちの創造性と豊かな感性を育むことを目的としています。
今回は、両小学校合せて約2,100名の児童たちに感動を届けることができました。

※オーケストラ・ファクトリー：子供たちがオーケストラの生演奏を聴き、共演することを通じて、「大勢の人が心をひとつにして力を合わせることで素晴らしい“もの”(=“音楽”)を創り出すこと」を体験します。“工場でのものづくり”をイメージしてもらうことを狙いとしています。



迫力あるオーケストラの演奏を肌で感じたり、自分たちの身近な楽器と一緒に合奏しました。(左：六会小学校、右：長後小学校)

また、校歌や児童たちと先生で作詞作曲したオリジナル曲をオーケストラをバックに合唱。

この機会がみんなの宝物になることを期待しています。



オーケストラで使用する楽器の紹介。普段あまり目や耳にしない楽器の音色に興味津々。